

ちばしファミリー・サポート・センターについて

1 事業概要

(1) 制度概要

- ・活動時間 6 時～22 時
- ・利用料金 平日 7 時～19 時＝700 円
休日・年末年始・平日 6～7 時、19～22 時＝900 円
- ・主な活動内容 ①自宅と保育所・幼稚園・子どもルームの送迎
②保育所・幼稚園・子どもルーム等の開始前・終了後に児童を預かる
- ・依頼会員資格 市内在住、在勤、在学、市原及び四街道市在住者で、生後 3 か月～小学校 6 年生の児童を養育しているもの

(2) 会員数等 (30 年度実績)

- ・活動件数 8,072 件
- ・総会員数 5,785 件

【会員数】

- ・提供会員数 911 人
- ・依頼会員数 4,445 人
- ・両方会員数 429 人

(3) 会員登録方法

- ・依頼会員＝入会申込書をファミサポに送付で完了
- ・提供会員＝入会申込書 + 基礎研修会（内容下記）の受講が必須

2 実施している安全対策について

★本市で事業開始後、重大事故の発生事例はなく、国の通知に従い下記の安全対策を実施している★

(1) 基礎研修会の実施（別紙 1）

- ・年 6 回実施（救命講習付きは年 2 回）
- ・救急対応、事故防止、保健、保育、栄養の講義（試験等はなし）等、講義 6 時間、救命講習 3 時間
※救命講習は国の通知により 29 年度から必修となったが、受講しない提供会員もいることから、随時救命救急講座の案内をし、受講を促している。
※既存提供会員向けのレベルアップ研修を基礎研修とは別に年 2 回実施。近年は救命救急講習に替えている

(2) 活動開始前の初回立ち会い

- ・事故防止等の観点から活動開始日の前に、提供会員、依頼会員、ファミサポのアドバイザー*（サブリーダーの場合もあり）の3者が、預かりを行う提供会員の自宅等で事前打ち合わせを実施

- ①『事故発生時の対応』（別紙2）に沿って、緊急時の対応を説明
- ②『事前確認書』（別紙3）により、アレルギー、かかりつけ医、泣いた時の対応法などを相互確認
- ③『事故防止安全チェックリスト』（別紙4）により提供会員に注意喚起
- ④『災害時の対応法』（特に災害時伝言ダイヤルについて）を説明

*アドバイザー＝ファミサポ内で会員の募集、相互援助活動の調整その他の業務に従事する者

*サブリーダー＝会員の中から選任された、アドバイザーの業務を補助する者

(3) 事故発生受付票（別紙5）の活用

- ・事故の連絡を受けた時、ファミサポのアドバイザーが適切な行動をとれるよう作成

(4) 送迎時の安全対策

- ・依頼会員が通う保育施設等には事前に連絡をし、送迎時には提供会員証を保育施設に提示
- ・事故防止のため、年齢にかかわらず車を利用しての送迎は原則として禁止

(5) 賠償保険の加入

- ・指定管理者が毎年加入。提供会員・依頼会員の子ども、研修・会合参加者に死亡、傷害、特定疾病、が発生した場合、当該保険から補償する

(6) 病児・病後児の預かりの未実施

- ・児童の容態の急変のリスクを考慮し、病児・病後児の預かりは実施していない

【参考資料】

- 別紙1 基礎研修会の内容
- 別紙2 事故発生時の対応
- 別紙3 事前確認書
- 別紙4 事故防止安全チェックリスト
- 別紙5 事故発生受付票

令和元年5月20日(月)・5月23日(木)

きぼーる11階 地域振興課 会議室

1日目

9:30 「ファミリー・サポート・センターについて制度の説明」

アドバイザー 浜田 麻子

10:00 保健「子どもの健康と緊急時の応急手当」

保健師 関川 希与美 先生

11:00 休憩

11:10 「グループワーク (病気・事故防止)、投薬について」

12:10 提供会員の活動報告・グループワーク

12:40 子育て支援館見学

12:50 解散



2日目

9:30 保育「子どもの発達と接し方について」

保育士 野口 信香 先生

11:00 休憩

11:10 栄養「子どもの食事、おやつについて」

管理栄養士 三幣 周子先生

12:40 事故発生初期対応について

アドバイザー 浜田 麻子

12:50 終了

<事故発生時の対応>

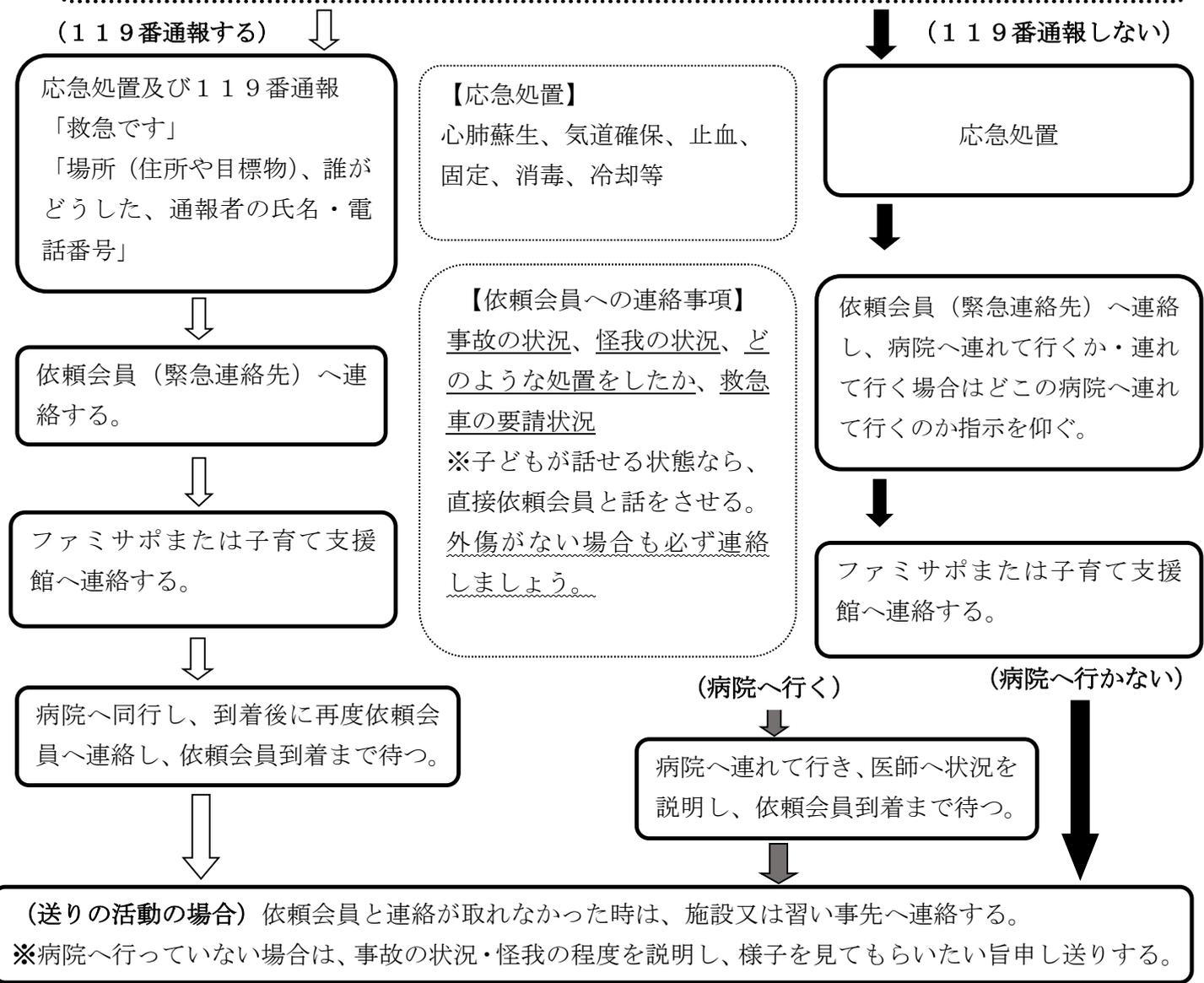
ちばしファミリー・サポート・センター 043 (201) 6571
 千葉市子育て支援館 043
 千葉市民間保育園協議会 (火曜日のみ) 043 (202) 5515

別紙2



まず、お子さんの状態を確認し、安全な場所へ移動させ、119番通報の可否を判断する。

意識・出血・けいれんの有無、頭を強く打ったかどうか、怪我の程度を確認。頭を強く打っている場合は頭を動かさないように注意する。裏面の「ためらわず救急車を呼んでほしい症状」を参考に、いつもと違う、様子がおかしい場合はただちに119番通報する。



子どもの氏名		
所属施設	(施設名)	(連絡先)
(習い事先)	(施設名)	(連絡先)
緊急時連絡先①	(氏名) (続柄)	(連絡先)
緊急時連絡先②	(氏名) (続柄)	(連絡先)
緊急時連絡先③	(氏名) (続柄)	(連絡先)

提供会員は、お子さんに事故や怪我があった場合、程度に関わらず必ず緊急時連絡先・ファミサポへ連絡しましょう。

依頼会員は、ファミサポの活動日は必ず緊急時連絡先に連絡がつくようにし、病院へ搬送した場合は駆けつけてください。

事前確認書

利用会員名		住所	☎	
児童名		愛称	生年月日	・
体質について (特記事項)	<input type="checkbox"/> 1 喘息 <input type="checkbox"/> 2 アレルギー <input type="checkbox"/> 3 ひきつけ <input type="checkbox"/> 4 その他			
かかりつけ 医院	医院名	住所	☎	
健康保険の状況	<input type="checkbox"/> ア 国保 記号番号 () <input type="checkbox"/> イ 無保険 () <input type="checkbox"/> ウ 社会保険 () 記号番号 ()			
緊急連絡先	①連絡先 氏名 ☎ ②連絡先 氏名 ☎			

※児童が乳幼児である場合に記入して下さい。

生活習慣	①排泄 <input type="checkbox"/> ア おむつ <input type="checkbox"/> イ トレーニング中 <input type="checkbox"/> ウ 就寝時おむつ <input type="checkbox"/> エ 1人でできる。 <input type="checkbox"/> オ ()
	②睡眠 <input type="checkbox"/> ア だっこ <input type="checkbox"/> イ 添い寝 <input type="checkbox"/> ウ 1人で <input type="checkbox"/> エ () 時間 : ~ : 、 : ~ : 、 : ~ :
	③食事 <input type="checkbox"/> ア 援助が必要 <input type="checkbox"/> イ スプーン <input type="checkbox"/> ウ はし ※食べられない食品 ()
	④泣いたときの対応 ()

※相互援助活動で必要な場合に記入して下さい。

学校、保育所 幼稚園、 子どもルーム	所属名 住所 ☎
保育等施設と自宅とその周辺図	好きな遊び等特記事項

事故防止について

別紙 4

活動中の事故や怪我を防止する為に、活動前に安全チェックを必ず行ないましょう。

安全チェックリスト

チェック欄にチェックをして下さい

- 浴槽・洗濯機のお湯（水）は、抜いてありますか。
- お風呂場のドア・洗濯機のフタはしまっていますか。
- 子どもをソファーやベット等の高いところに乗せて目を離すようなことはありませんか
- タバコ・薬・マッチ・化粧品・洗剤・刃物等は、子どもの手の届かない所に置いてありますか
- ビニール袋やラップ等は子どもの手の届かない所に置いてありますか。
- オーディオ類・テーブルクロス・ひも等は、子どもの手の届かない所に置いてありますか。
- 熱いお茶・ポット・鍋・アイロンなどは子どもの手の届かない所に置いてありますか
- 暖房としてストーブ・ファンヒーターを使う際に、やけどに気をつけていますか
- ベランダ・洗濯機・階段・浴室・段差などの転落の危険がある場所は、十分に気をつけてください。

【乳幼児の発達と起こりやすい事故】

図 省 略

災害時の対応について

○お子さんを預かっている時に災害が起こった場合

提供（両方）会員は、責任を持って近隣で指定されている避難場所へ依頼会員のお子さんを連れて避難してください。

■避難場所の確認を事前打合せで行ないましょう

■災害時伝言ダイヤル「171」を使って、連絡を取り合いましょう

ガイダンスに従って下さい

伝言の再生	伝言の録音
171をダイヤル	171をダイヤル
2をプッシュ	1をプッシュ
提供（依頼）会員の番号を市外局番からプッシュ	提供（依頼）会員の番号を市外局番からプッシュ
1#をプッシュ	1#をプッシュ
伝言の再生 ※伝言を繰り返す：8# ※次の伝言に移る：9#	伝言の録音 ※録音の終了：9#

○活動の前に災害が起こった場合

提供（両方）会員は、第一にご自身の身の安全を守って下さい。

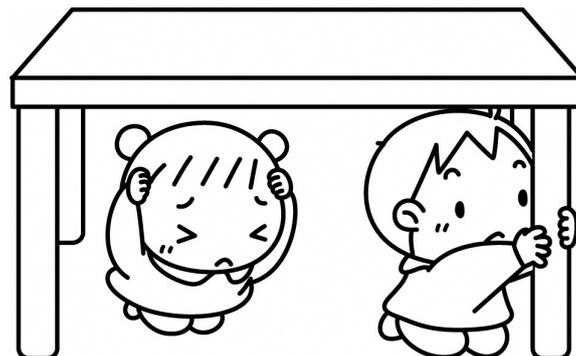
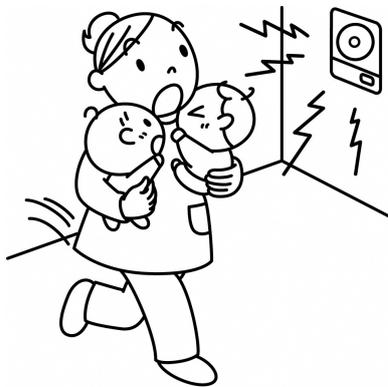
原則、活動は行なわないものとします。※キャンセル料は発生しません

○塾や習い事の送迎の場合

送迎中に震災にあった場合は、お子さんと安全な場所に避難してもらおう。

習い事から自宅への送りの場合、提供（両方）会員宅でお子さんを預かってもらう。

■お子さんの通っている塾や習い事がどのように対応するか、確認を行ないましょう



事故発生受付票

(提供会員からの事故・怪我の報告を受けた際に記入)

別紙5

受付日時：平成 年 月 日
時 分頃

アドバイザー：

1. 基本情報

提供会員氏名	
依頼会員氏名	
お子さんの名前・年齢	歳
活動内容	

2. 事故の状況

事故発生日時	平成 年 月 日 時 分頃
事故発生場所 (分かれば大まかな住所)	
事故の詳細 (お子さんの状況、怪我の具合等) ・出血の有無、部位 ・意識がある、ない ・けいれん ・頭を強くぶつけた ・誤飲 ・その他	
病院への搬送の有無 (有の場合は病院での処置内容) (無の場合はどのような処置をしたか) 処置内容・入院の必要・通院の必要は第一報では聞き取り不要。	救急車の要請 (有 無)
	(救急車の要請無しの場合) 病院への搬送 (有 無)
	(救急車の要請・病院への搬送有りの場合) 病院名 ()
	処置内容 ・レントゲン撮影 (有 無) ・針縫合 (有 (針程度) 無) ・骨折、捻挫 ・投薬 (有 無) ・その他 入院の必要 (有 (日程度) 無) 通院の必要 (有 無)

事故発生受付票

(提供会員からの事故・怪我の報告を受けた際に記入)

別紙5

3. 関係各所への連絡

依頼会員への連絡 ※連絡していない場合・つながらない場合はセンターからも電話をする。		
緊急連絡先①	している (月 日 時 分) していない つながらない (① 月 日 時 分) (② 月 日 時 分) (③ 月 日 時 分)	
(緊急連絡先①につながらない場合) 緊急連絡先②	している (月 日 時 分) していない つながらない (① 月 日 時 分) (② 月 日 時 分) (③ 月 日 時 分)	
依頼会員からの指示内容等		
(送りの場合) 子どもの所属施設・習い事先への連絡 ※連絡していない場合・つながらない場合はセンターからも電話をする。		
子どもの所属施設・習い事先名称	している (月 日 時 分) していない つながらない (① 月 日 時 分) (② 月 日 時 分) (③ 月 日 時 分)	第一報では聞き取り不要。

リーダーへの報告

子育て支援館・館長(館長不在時は副館長)への報告

子育て支援館・統括への報告

幼保支援課担当者への連絡